新潟市地域と学校パートナーシップ事業

地域教育コーディネーター通信 Open³ cafe（オープン³ カフェ）

令和3年6月11日
第105号
新潟市立鎧郷小学校

地域教育コーディネーター
眞島　幸代

あやめの便りも聞かれるころとなりました。すでに発表されている西日本での梅雨入りは、平年よりもだいぶ早いようです。新潟はいつ頃になるのでしょうか。心も湿りがちになりそうですが、気持ちはさわやかに傘の花咲くこの季節を楽しみたいものです。

さて、５月２６日からふれあいスクール「よろいっ子広場」が始まりました。毎週水曜日の放課後に学校を開放して、学年の違う友だちや地域の方とゲームをして遊んだり、体を動かしたりしています。今年もたくさんの方々がボランティアとして登録してくださっています。「よろいっ子広場」での子どもたちは、天真爛漫の子どもの姿そのもの。キラキラ笑顔の子どもたちと一緒に楽しく活動しませんか？

5年生「育てよう！生かそう！鎧小米」

５月１４日に、老人クラブの皆さんからお手伝いいただき、学校田での田植えが行われました。まずは苗の持ち方や植え方を教えてもらい、いざ田んぼへＧＯ！

ぬるぬるとした泥の触感に思わず「きゃー！」「気持ち悪い！」との声が聞こえました。最初、ためらっていた子どもたちも、最後は全員田んぼの中に入って上手に植えることができました。仕上げは、ボランティアの皆さんから子どもたちの植えた場所を手直ししてもらい、さすがは熟練のなせる業の手つきや足さばきを見せていただきました。

「ぬるぬるする～！」
「足が抜けなーい！」

活動の感想

〇わたしは、初めて田植えをやりました。分からなかったところをやさしく、ていねいに教えてくださってありがとうございます。「昔の人たちはこんな苦労をしてお米を食べていた」ということが分かりました。いね刈りも早くやりたいです。（本間優里さん）

〇苗を初めて植えてみて楽しかったけど、つかれました。ぼくはバランスをくずして、田んぼへ落ちました。バランスをとることが、むずかしいと感じました。これからも田植えの機会があったらがんばりたいと思います。（高井駿太郎さん）

２年生「わたしたちの野菜畑」

５月１２日に曽根の二七の市に行って、自分の育てたい野菜を一人２種類ずつ購入しました。翌日に、ボランティアの皆さんから教えてもらいながら、ていねいに植えることができました。苗の成長を観察しながら、これからどんな手入れや世話が必要なのかを学んでいます。

子どもたちが植えた後に、農村ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰやボランティアの皆さんが、立派な棚を作ってくれました。

かさぼんと一緒に踊ったよ！

５月２２日の運動会は、たくさんの保護者の皆様からおいでいただきありがとうございました。開会式には、西川のゆるキャラ「かさぼん」も応援に来てくれました。かさぼんがレッドカーペットならぬブルーシート（実際はグラウンドの状態が悪かったためなのですが…）の上を歩いて登場すると、子どもたちもにこにこ笑顔に。かさぼんと一緒に、みんなで楽しく全校ダンスを踊ることができました。

１年生「大きくななーれ！～さつまいも植え～」

６月１日に、地域にお住いの高橋さん、金子さんからおいでいただき、さつまいもの苗を植えました。「苗を横にしてから土のお布団をトントンとたたいてね。」「植えた後は、たっぷり水をかけてあげてね。」と、優しく教えてもらいました。秋の収穫を楽しみにしている子どもたちです。

活動の感想

〇さつまいものうえかたがわかりました。うれしかったです。さつまいもができたら、いっしょにたべようね。すきなたべものがさつまいもだったので、ちょうどよかった。（よしおかしゅうとさん）

〇かねこさんとたかはしさんに、もういっかいあいたいです。こころのなかで、さつまいもおおきくなあれといいました。（くまくらみれいさん）

【問い合わせ】　地域教育ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ　眞島　幸代　090-7700-2055

鎧郷小学校　0256-88-2121